

「多目的広場・防災機能ワークショップ」

委員名 (_____ 委員)

多目的広場 (防災機能)

①内容	
・多目的広場に期待すること (にぎわいの創出と防災機能)	
・にぎわいの創出及び防災機能として何が必要か	
・周辺施設との連携	
・かまどベンチ、マンホールレ (インフラ) など	
②防災機能としての規模 (かまどベンチ、マンホールレなど)	
③-1 多目的広場の利用頻度	ほぼ毎日 週数回程度 月数回程度
③-2 多目的広場の利用時間帯	午前 午後 夜間
③-3 防災機能訓練・体験等学習について	
③-3 多目的広場 (防災機能として) の形態 (どのように使うのか)	(具体的に記入してください)

※あいりん総合センター跡地等に求める機能について
(2020年10月14日 あいりん地域まちづくり会議策定) 1 ページ

防災機能

- 新たな労働施設も含めて、可能な限りこの場所で担保できる機能等を検討していく

「多目的広場・防災機能ワークショップ」

委員名 (_____ 委員)

防災機能 (住民の福利)

①内容	
・住民の福利の防災機能として何が 必要か	
・防災機能の設置場所等	(設置場所： 屋内 屋外 その他 ())
・他の施設との連携	
・かまどベンチマンホールトイレ (インフラ) など	
②規模	
③-1 防災機能訓練・体験等学 習について	
③-2 防災機能の形態 (防災機能としてどのように使うの か)	(具体的に記入してください)

※あいりん総合センター跡地等に求める機能について
(2020年10月14日 あいりん地域まちづくり会議策定) 5ページ

防災機能

- 一時避難場所、避難所機能など
- 防災資材や緊急的なインフラの確保など
- 防災機能については、「避難する場所」だけでなく「助けるシステム・チーム」(地域資源を活用)をつくること
- 拠点を作るだけでなく、支援をはじめ「使いこなす」仕組みづくりが重要
- 防災に関する各地の事例を学んで活かすこと(議論を深める場が必要)

<必要となる場所・人員等>

- ・ 各種展示物等の設置スペースや実演の場などの確保
- ・ ワークショップスペース(作業室・会議室等)の確保
- ・ かまどベンチやマンホールトイレなどのインフラを整備

備考

- ✓ 他の機能(既存の機能)を活用して生み出していくべき機能となる
- ✓ 地域内の公園との連携・整理が必要

防災機能・多目的広場に関するご意見記入表

資料4

「防災機能・多目的広場ワークショップ」

委員名 (_____ 委員)

防災機能（にぎわいの創出・住民の福利）・多目的広場

①防災機能の内容

・必要な施設や設置場所	必要な施設： 設置場所： 屋内 屋外 その他（ ）
・他の施設との連携	

②多目的広場の利用

・主体（どんな人が）	
・規模（何人ぐらい）	
・回数（どれぐらいの頻度で）	
・時間帯（午前・午後・夜間など）	午前 午後 夜間 その他（ ）
・形態（どのように使うのか）	（具体的に記入してください）

あいりん総合センター跡地等に求める機能について（2020年10月14日あいりん地域まちづくり会議策定）

※一部追記

【にぎわいの創出】1ページ

防災機能

- 新たな労働施設も含めて、可能な限りこの場所で担保できる機能等を検討していく

【住民の福利】5ページ

防災機能

- 一時避難場所、避難所機能など
- 防災資材や緊急的なインフラの確保など
- 防災機能については、「避難する場所」だけでなく「助けるシステム・チーム」（地域資源を活用）をつくること
- 拠点を作るだけでなく、支援をはじめ「使いこなす」仕組みづくりが重要
- 防災に関する各地の事例を学んで活かすこと（議論を深める場が必要）

<必要となる場所・人員等>

- 各種展示物等の設置スペースや実演の場などの確保
- ワークショップスペース（作業室・会議室等）の確保
- かまどベンチやマンホールトイレなどのインフラを整備

《追記》昨年度開催した「福利・にぎわい検討会議」において、
実演の場（ワークショップスペース）の利用を想定済。
※令和3年度「福利・にぎわい検討会議」ふりかえり資料参照

備考

- ✓ 他の機能（既存の機能）を活用して生み出していくべき機能となる
- ✓ 地域内の公園との連携・整理が必要